

新春スタート宣伝

1月4日(水) 8:15~ 天王寺駅東口

2017春闘1.19怒りの労働者行動

1月19日(木) 8:15~ 終日

大阪労連第45回評議委員会

1月21日(土) 13:00~ 国労大阪会館大会議室

告知板

▲秋の大阪争議支援総行動スタート集会



▲2017年国民春闘討論集会

賃上げと雇用の安定、中小企業支援の実現、地域活性化と憲法を守りいかにすすめる共同の前進を

2017年国民春闘討論集会

大阪春闘共闘委員会と大阪労連は、「2017年国民春闘討論集会」を11月26日、27日に和歌山県加太で開催し、9単産8地域から75人が参加しました。

はじめに川辺代表委員(大阪労連議長)が「たかわずして前進はない」と春闘での構えの必要性を訴えました。

続いて「2017年国民春闘の課題とたたかいの展望」と題して、井上久国民春闘共闘事務局

長(全労連事務局)が講演。「労働運動の役割発揮と飛躍が求められていることは間違いない情勢」であり、改憲策動と戦争する国づくりをめぐる攻防の激化や、アベノミクスの破綻が鮮明となり経済をめぐると課題でも攻防が激化している」と紹介。「アベ働き方改革」の問題点を指摘するとともに、この法案が通れば、労働組合の存在意義ではなく、労働組合の「存在」が問われる問題であること、そのことから17春闘は本気の総決起行動が必要であり、歴史的春闘を本気で作り上げる必要性があると強調しました。

「2017年春闘方針素案」と「春闘における地域活性化大運動について」の5つの提案を春闘共闘、営事務所長(大阪労連事務局)が行いました。

地域活性化大運動を成功させよう

大阪での、春闘重点課題として、①「地域活性化大運動」を具体的に強化。とくに、「全国最賃アクションプラン」など「社会的な賃金闘争」の強化で底上げの流れをつくりだし、全ての働く人々の実質賃金を改善します。また、「地域活性化大運動」については重点的な取り組みとして、地域でどれだけ具体的にどのり組めるのか、「協力」や「支援」から「共同」に発展させていくことが重要だと提起しました。

格差是正・均等待遇を実現しよう

②「アベ働き方改革」への総反撃をすすめて、格差是正・均等待遇の実現や時短・労働時間の上限規制など働くルールの確立を求める攻勢的なたたかいを展開します。

戦争法廃止・立憲主義を取り戻そう

③戦争法の本格発動に反対し、廃止を求める共同を強め、改憲策動と戦争する国づくりをストップさせるために総力をあげます。

維新からの権利侵害を許さず、労働者と住民の権利を守ろう

④大阪における維新の独裁・強権政治を許さず、労働者と住民の権利を守るためのたたかいを、大阪から維新政治を打倒する府民のたたかいの発展・強化をめざします。

秋の大阪争議支援総行動

11月30日、「秋の大阪争議支援総行動」を展開し、淀屋橋・裁判所前で早朝宣伝には120人が参加しました。中之島

17春闘で、職場要求を実現しよう

⑤職場活動の活性化をすすめて、要求実現と組織拡大の相乗効果をつくり、組織的にも新たな前進をします。回答指定日翌日の3月16日、「大阪総行動」を春闘の最大の結節点として重視。全組織が力を集中する最大の山場と位置付けました。

その後、各コース

17春闘で、職場要求を実現しよう

⑤職場活動の活性化をすすめて、要求実現と組織拡大の相乗効果をつくり、組織的にも新たな前進をします。回答指定日翌日の3月16日、「大阪総行動」を春闘の最大の結節点として重視。全組織が力を集中する最大の山場と位置付けました。

その後、各コース



労働組合に入って働くルールを確立しよう

12月3日に、大阪労連ではこの間隔月におこなわれている、「仲間づくり大規模宣伝」をJR高槻駅前でおこないました。43人の参加でした。「パワハラ・セクハラに悩んでいませんか」「労働時間や休憩が守られていますか」「残業代はきちんと払われていますか」と訴え、労働相談ティッシュペーパーを2,300枚配布しました。ペーパーを見ながら、「息子の為に大事に持ってよう」と取っていく女性の姿も見られました。

この間とりくんでいる、「最低賃金引き上げを求める署名」や「労働時間の規制強化を求める署名」に足を止めて、署名に協力する人達がたくさんいました。働きかたに不満や不安を感じている労働者、家族のためにも、労働組合の存在が重要視されています。



天満でとどけ

今年、口野球は、広島カープが大活躍した一年といって過言ではないでしょう。70年代の80年代の広島黄金期を思い出す活躍した▼カープの由来は、滝を登る鯉の姿と広島復興の想いを込めたことです。昨年、試合限定で、8月6日にちなみ、選手全員が背番号「86」のユニフォームを着用。胸には「Cap」ではなく「PACER」が入りました。左袖のワッペンには原爆犠牲者の数をはめて試合をしました。先月には、原爆ドームの保存に寄付をしようと発表▼平和を意識し、市民球団として、ファンと共に広島カープは新たな歴史をつくることでしょう。(N)

国労大阪会館を

研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車スグ

◆身障者用昇降機設置

お申し込み ☎06(6354)0661

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

